

# 平成26年度 ごみゼロおおいた推進隊連携支援事業 募集要項

## 1 趣旨

大分県の恵み豊かな自然環境を守り、将来に継承するため、県・市町村・県民総参加のもと、全国に誇れる環境に配慮した美しく快適な大分県づくりを進めることを目標に推進する「ごみゼロおおいた作戦」が10周年を迎え、地域での3Rや環境美化等の取組も着実に定着してきています。

こうした中、大分県では、ごみゼロおおいた推進隊（以下「推進隊」という。）が他の団体と連携して実施する、地域への波及効果が大きく期待できるごみゼロ活動等を支援し、推進隊相互の連携と「ごみゼロおおいた作戦」の更なる推進を図るものです。

## 2 発注方法

本事業は、企画提案書を推進隊から公募する提案競技方式により、事業実施主体を選定します。

## 3 支援事業の内容

推進隊から提案を公募する企画は、推進隊が他の団体と連携して実施するごみゼロ活動で、3Rを中心とした実践活動や清掃美化活動及び水環境保全活動など身近な環境保全活動であって、以下の要件のいずれかを満たすものとします。

なお、今回募集する企画は他の団体等から助成を受けていないものに限りません。

- (1) 地域住民の参加が見込まれる事業
- (2) 企画または実施にあたって学生などの若者を取り込んだ事業

## 4 応募資格

原則として、次の基準を満たす団体とします。

- (1) 事業実施主体は、大分県知事から任命された推進隊であること。
- (2) 連携する他の団体は、以下のとおり。
  - ア ごみゼロおおいた推進隊
  - イ ごみゼロ隊
  - ウ 自治会
  - エ 企業
  - オ NPO
  - カ 学校
  - キ その他知事が認める団体
- (3) 不特定かつ多数のものの利益（公益）の増進に寄与する活動を行っていること。
- (4) 10人以上の構成員があること。
- (5) 常時連絡が取れるなど、事業実施に十分な事務局の体制が整っていること。
- (6) 自己又は自己の役員等、及び連携する団体の構成員等が、次のいずれにも該当しない者であること及び次の各号に掲げる者が、その経営に実質的に関与していないこと。
  - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）

第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)

イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)

ウ 暴力団員が役員となっている事業者

エ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者

オ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者

カ 暴力団（員）に経済上の利益や便宜を供与している者

キ 役員等が暴力団（員）と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者

ク 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

## 5 支援予定団体数及び補助率等

支援予定団体数及び補助率等は、下記のとおりとします。

○補助率10/10以内（ただし、下記の上限による。）

種別	上限額（消費税込）	団体数
推進隊が他の団体と連携	30万円	1団体程度

ただし、予算の範囲内で調整するものとします。

## 6 事業実施期間

交付決定日から平成27年2月27日（金）までとします。

## 7 応募期限及び方法

(1) 応募期限

平成26年7月22日（火）[必着]

(2) 提出書類

ア 地域での環境保全活動支援事業企画提案書（様式1）

イ 事業計画書（様式2）

ウ 収支予算書（様式3）

エ 団体調書（様式4）

オ 前年度の事業報告書

カ 構成員名簿（様式5）

キ 誓約書（様式6）

\*この募集要項（応募用紙）は、県ホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.oita.jp/soshiki/13020/>

(3) 応募方法

代表となる推進隊が応募書類を作成してください。

下記応募先に1部郵送または持参してください。

応募に必要な書類の作成に要した経費や郵送料等、応募に係る経費は全て応募者の負担

となります。

なお、提出された書類は返還しません。

(4) 問い合わせ・応募先

大分県 生活環境部 地球環境対策課 ごみゼロおおいた推進班

〒870-8501 大分市大手町3-1-1

電話 097-506-3024

FAX 097-506-1749

e-mail a13020@pref.oita.lg.jp

## 8 支援団体の決定

(1) 選考方法

委託先は、第1次審査（書類審査）、第2次審査（プレゼンテーションを含む）を経て決定します。第2次審査は有識者等で構成する選考委員会により行います。

なお、第2次審査の実施方法については、第1次審査を通過した団体のみに通知します。

(2) 審査基準

審査基準は以下のとおりです。

① 第1次審査

審査項目	審査基準（着眼点）
応募資格	・応募資格を満たしているか
企画趣旨	・公募の趣旨に合致した提案か
事業効果	・事業実施による効果が期待できるか ・地域住民の参加が見込まれるか ・企画または実施にあたって学生などの若者を取り込んだ内容となっているか
実現可能性	・提案は実現可能か（方法、期間、人的資源、活動実績等）
予算	・予算は概ね妥当か

② 第2次審査

審査項目	審査基準（着眼点）
業務遂行体制	・業務の遂行に必要な組織、人員を有しているか
提案内容	・具体性があり、実現可能な計画になっているか ・経費の積算は妥当か、予算の範囲内か ・地域での環境保全意識向上の効果が期待できるか
プレゼンテーション	・提案内容に具体性があるか。 ・事業実施に熱意があるか

(3) 選考結果

選考結果は、提案のあった全ての団体に文書でお知らせします。また、結果について県のホームページで速やかに公表します。

(4) 決定の取り消し

次のいずれかに該当する場合は、決定を取り消すことがあります。

①実施計画書等に虚偽の記載がある場合

- ②選考結果に影響を与えるような不誠実な行為があった場合
- ③その他、募集要項に違反した場合

## 9 支援決定団体の手続き

支援先に決定した推進隊（以下「事業実施主体」とします。）は大分県ごみゼロおおいた推進隊連携支援事業費補助金交付要綱に従って手続きを行います。

- (1) 補助金交付申請書提出前に、事業実施主体の提案をもとに、事業実施担当課と打ち合わせを行います。その際、協議のうえで提案内容を一部変更する場合があります。
- (2) 補助事業の対象となる経費は、事業の実施に必要な経費（謝金、旅費、消耗品費、印刷製本費、食糧費、使用料及び賃借料、備品購入費、保険料、手数料）で、領収書で確認できるものが対象となります。  
なお、事業実施主体のメンバーに係る人件費や旅費、通信運搬費、もしくは本事業と直接関係のない経費は認められません。
- (3) 手続きは、大分県補助金等交付規則及び大分県ごみゼロおおいた推進隊連携支援事業費補助金交付要綱に基づいて行います。
- (4) 事業費の支払いは、原則として事業完了後の精算払としますが、事業実施主体の状況によって事前に事業費又は上限金額の1/2を限度に概算払することもあります。

## 10 事業報告

事業実施主体は、実績報告を原則事業の完了後30日以内に経費証拠書類の写し等を添付して提出してください。

なお、事業実施経費について収入及び支出を記載した帳簿を備えて経理状況を明確にし、関係書類を5年間保存する必要があります。

## 11 事業実施状況の公表

本事業の実施状況や成果を県のホームページ等で公開します。

### 【提出書類一覧】

- (1) 地域での環境保全活動支援事業企画提案書（様式1）
- (2) 事業計画書（様式2）
- (3) 収支予算書（様式3）
- (4) 団体調書（様式4）
- (5) 前年度の事業報告書
- (6) 構成員名簿（様式5）
- (7) 誓約書（様式6）

## 記入上の注意

\* 提出書類は、A4サイズとしてください。

### 1 ごみゼロおおいた推進隊連携支援事業企画提案書（様式1）

- ・印…代表者の個人印（認印可）
- ・目的…事業実施の目的を簡潔に記入してください。
- ・事業概要…事業の内容と、それをどのような方法で実施するのか簡潔に記入してください。なお、追加説明が必要な場合は、別紙（A4サイズ、様式自由）を添付してください。
- ・期待される成果とその活用  
…応募事業の実施で期待される成果と、それが今後どのように活用できるかについて記入してください。
- ・事業の完了予定年月日…事業終了予定年月日を記入してください。

### 2 事業計画書（様式2）

- (1) 事業日程及び内容…打合せ、準備、行事、報告書の作成など、いつ、どのように事業を進めていくかを記入してください。
- (2) 事業経費 …事業毎の経費を記入してください。

### 3 収支予算書（様式3）

経費の区分ごとにまとめ、金額およびその内訳を記入してください。  
なお、当事業に係る収支のみを記入してください。

### 4 団体調書（様式4）

- (1) 名称…略称ではなく、正式な名称を記入してください。
- (2) 所在地…事務所もしくは活動の拠点を正確に記入してください。選定結果等の重要な書類は、この所在地の代表者あてに送付します。
- (3) 代表者氏名…団体を代表し、本事業の応募に責任を持つ方を記入してください。
- (4) 担当者連絡先…本事業の全体計画や実施状況を把握して県との窓口となる担当者を定め、また確実に連絡のとれる電話番号（携帯を含む）等を記入してください。
- (7) 主な活動分野…現在の活動のうち主要な3つを記入してください。

### 5 前年度の事業報告書

前事業年度、または応募までの1年間に関する書類を提出してください。既存の書類がある場合は、その写しでけっこうです。

### 6 構成員名簿（様式5）

団体毎に構成員の氏名を記入してください。

### 7 誓約書（様式6）

代表者の責任で作成してください。

(様式1)

ごみゼロおおいた推進隊連携支援事業企画提案書

第 年 月 日  
号

大分県知事 殿

住 所  
名 称  
代表者名

㊟

年度において、下記のとおりごみゼロおおいた推進隊連携支援事業を実施  
したいので、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の目的

2 事業の概要

3 期待される成果とその活用

4 連携する他の団体

5 事業の完了予定年月日  
年 月 日

(様式2)

## 事業計画書

### 1 事業日程及び事業の内容

事業名	事業日程	事業の内容

### 2 事業に要する経費

(単位：円)

事業名	補助対象経費	経費の内訳

(様式3)

## 収 支 予 算 書

### 1 収 入

項 目	予 算 額	備 考
県費補助金	円	
計		

### 2 支 出

項 目	予 算 額	備 考
	円	
計		



(様式4)

年 月 日

## 団 体 調 書

代表となる推進隊	名 称		
	所 在 地	〒	
	代表者氏名		
	担当者連絡先	氏 名	
		TEL ( )	FAX ( )
		e-mail	
	主な活動分野 (主要3分野)	・ ・ ・	
会員数	人		
連携する他の団体	名 称		
	所在地		
	代表者氏名		
	主な活動分野 (主要3分野)	・	
		・	
		・	
	会員数		
	名 称		
	所在地		
	代表者氏名		
	主な活動分野 (主要3分野)	・	
		・	
		・	
	会員数		
	名 称		
所在地			
代表者氏名			
主な活動分野 (主要3分野)	・		
	・		
	・		
会員数			



(様式6)

## 誓 約 書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、県が必要な場合には、大分県警察本部に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が、大分県と行う他の契約における確認に利用することに同意します。

### 記

- 1 自己又は自己の役員等及び連携する団体の構成員は、次の各号のいずれにも該当しません。
  - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - (2) 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - (3) 暴力団員が役員となっている事業者
  - (4) 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
  - (5) 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者
  - (6) 暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している者
  - (7) 暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
  - (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 2 1の(1)から(8)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

年 月 日

大分県知事 殿

[法人、団体にあつては事務所所在地]

住 所

法人・団体名

(ふりがな)

代表者氏名

○印

代表者生年月日(明治・大正・昭和・平成) 年 月 日(男・女)

※ 県では、大分県暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。